

イノベーション工学研究会 第1回セミナー

2013年9月12日(木) 18:00～

「計量書誌分析による革新的イノベーションの創出支援」
東京工業大学大学院イノベーションマネジメント研究科 梶川裕矢准教授

「大規模取引ネットワークの分析と応用
-データマイニング技術によるつながりの発見と強化-」
東京大学総括プロジェクト機構「プラチナ社会」総括寄付講座 森純一郎特任講師

- ◆ 日 時 2013年9月12日(木) 18:00～20:00
- ◆ 会 場 東京大学工学部9号館 119 <http://ipr-ctr.t.u-tokyo.ac.jp/jp/info/access.html>
- ◆ 参加費 無料
- ◆ 概 要

「計量書誌分析による革新的イノベーションの創出支援」(梶川裕矢准教授)

科学技術イノベーションの重要性が広く認識されている一方、研究開発の結果として得られた個々の学術的な成果が、社会的な課題の解決や経済的な価値に必ずしも結びついていないとの指摘がなされている。また、従来の延長線上の研究開発が多く革新的なテーマの創出に乏しいことや、萌芽的・有望研究領域への選択的な投資がなされないこと、持続可能性や少子高齢化など社会から解決を要請される課題が複雑化する一方で、科学技術は専門化・細分化していることなどが課題として挙げられている。

本講演では、論文や特許等の情報を用いた探索的な計量書誌分析を用いることで、研究開発研究開発マネジメントを支援する手法を紹介する。既存の計量書誌分析やサイエンスマップ等の研究では、過去や現状の正確な記述や政策担当者等へのエビデンスの提供に主眼が置かれてきた。本講演では、既存の「記述的」な方法とは異なり、データに基づく「探索的」なアプローチの有効性と必要性を論じる。

「大規模取引ネットワークの分析と応用 -データマイニング技術によるつながりの発見と強化-」(森純一郎特任講師)

地域政策における課題の一つとして、どのように域内外の企業間の新たな連携・提携を支援するか、すなわち「つながり力強化」があげられる。本講演では、地域の企業間のつながり力強化を目的として、これまでイノベーション政策研究センターで研究開発を進めてきたデータマイニング・機械学習技術を用いた企業の新たな連携・提携先推薦に関する研究について紹介する。

提案手法は企業の膨大な属性情報と取引情報を分析することで、「取引のパターン」を機械的に導出するものである。

本セミナーにおいては、まず近年膨大なデータからの知識発見手法として着目されているデータマイニング・機械学習技術の基礎を説明した上で提案手法の詳細を述べる。さらに、中小企業数万社の実取引データを用いた実験を通して得られた知見を元に、データマイニング・機械学習技術を用いた学問、企業間の連携・販路支援の可能性について述べる。

- ◆ 主 催 東京大学大学院 工学系研究科 総合研究機構 イノベーション政策研究センター TEL/FAX: 03-5841-1161 (直通) E-mail: info@ipr-ctr.t.u-tokyo.ac.jp
- ◆ 申 込 【イノベーション工学研究会 第〇〇回セミナー参加希望】として、e-mailにてお名前・ご所属を info@ipr-ctr.t.u-tokyo.ac.jp までお知らせ下さい。



Innovation Policy Research Center,
Institute of Engineering Innovation, School of Engineering, The University of Tokyo
<http://ipr-ctr.t.u-tokyo.ac.jp/>